



☆☆これまでに行われた2学期の主な行事等を紹介します☆☆

高等部 職業科作品展・就労支援フォーラム

コロナ禍の中、なかなか校外での活動や外部から人を招くことができない状況で、少しでも生徒の学習の成果を外に発信できないかと考え、職業科作品展を「佐賀商工ビル」と「コープさが新栄店」の2か所で開催しました。高校総文祭にも出品した作品など、職業科の授業で製作した作品を展示しました。

10月14日には、アバンセで佐賀県特別支援学校就労支援フォーラムが開催されました。ろう学校高等部は、職業科の製品を販売しました。



佐賀商工ビルの展示



就労支援フォーラムでの販売



幼稚部 お店ごっこ(カレー屋さんごっこ)



コロナ禍で校外に出かけての体験活動が難しい中で、幼児3名が大好きなカレーを題材にし、10月7日から約1ヶ月間「カレー屋さんごっこ」に取り組みました。カレーの宅配やクッキングの体験活動をもとに、ごっこ遊びでカレーにトッピングする具材を紙やモールで作し、準備をしました。寄宿舍や玄関ホールにキッチンカーを運び、「おいしいカレーです。いかがですか。」と出張販売もしました。最後の日は、お父さん・お母さんと一緒にしました。



中学部「鍋島駅で清掃活動」

10月16日(金)に、中学部の生徒と職員(15名)で鍋島駅の清掃活動を行いました。前日に他の団体が清掃活動をされたと聞いていたので、あまりゴミはないかもしれないと思っていたのですが、駅の自転車置き場には、たくさんのゴミが捨てられていたり、草が伸びていたりしていました。生徒たちは、アスファルトの隙間に生えた草を、草刈り鎌で根元をたたいて少しずつ取っていましたが、本当に大変そうでした。また、たばこの吸い殻もあちこちに落ちていて、全部を拾い集めるのは、根気が必要でした。最後に、駅舎の中を掃いたり、拭いたりして、ピカピカにしました。生徒たちは、「思っていたよりも汚れていて、驚いた。この清掃活動で、鍋島駅を気持ちよく使っていただければうれしい。」と話していました。



自転車置き場の草取り



駅周辺のゴミ拾い



駅舎の清掃

小学部 校外学習

11月12日(木)秋晴れの下、小学部3名みんなで、「みかん狩り」と「バルーンミュージアム見学」に行きました。みかん狩りでは、農園の方に美味しいみかんの見分け方を教えてもらい、しっかり目を凝らして美味しそうなみかんをちぎっていきました。バルーンミュージアムでは、館内のバルーンに乗ったり、映像ですぐ近くにバルーンを感じたり、ワクワクドキドキの体験をしました。久しぶりの校外学習をみんなで思いっきり楽しみました。



高等部 ダンス発表会

「2020年の思い出をつくりたい」という生徒の発案で、ダンス発表会を開きました。何度も話し合い、内容や練習計画を立て、準備や練習に取り組みました。生徒同士で教え合い、本番では生き生きとした表情で成果を披露し、ダンスを楽しみました。生徒が自分たちで作上げた発表会で達成感を味わい、今年1番の思い出になりました。



中学部 松梅中学校との交流

11月27日(金)に松梅中学校と交流学習を行いました。例年は、松梅中学校に伺って、一緒に授業を受けたり、レクレーションをしたりしていたのですが、今年は新型コロナウイルス感染症の影響で、リモートで交流することになりました。お互いに自己紹介をした後、お互いの学校や地域ならではの内容を問題にした「ならではのクイズ」をしました。本校の生徒たちは、松梅中学校からの地域のお祭りや、部活動の種類に関するクイズに楽しそうに答えていました。生徒たちは、「来年は、是非直接会って交流をしたい。」と話しています。



巡回相談は随時受け付けています

<障害のある子どもの学校生活支援事業>



～支援会議への出席や一般学校への支援など・発達障害に関してもご相談ください～

幼稚園・こども園・保育園や小・中・高等学校等に職員を派遣し、子どもの実態把握や支援方法の改善についてお手伝いをしています。聴覚障害はもちろん、発達障害に関しての相談にも対応しています。

児童生徒の授業の参観と支援方法の助言、研修会の講師等のニーズに応じています。電話・FAX・メール等で「支援部」までお気軽にご相談ください。

TEL:0952(30)5368 FAX:0952(34)1043 メール:rougakkou@education.saga.jp